

富士ゼロックス株式会社
株式会社セブン-イレブン・ジャパン

～富士ゼロックスとセブン-イレブン・ジャパンの共同開発～
セブン-イレブン全店舗に設置されているマルチコピー機で
デジタルコンテンツのプリントサービスを開始

富士ゼロックス株式会社(以下富士ゼロックス、東京都港区、代表取締役社長:有馬利男)と株式会社セブン-イレブン・ジャパン(以下セブン-イレブン・ジャパン、東京都港区、代表取締役社長:山口俊郎)は、インターネットでコンテンツを配信するコンテンツプロバイダーが取り扱っているプリントアウトに適したデジタルコンテンツを、セブン-イレブン全店舗に設置されたマルチコピー機から出力するプリントサービスを開始いたします。本格的なサービス開始にあたり、2003年3月20日よりコンテンツ検索用のウェブサイトを立て上げ、インターネットユーザーが希望するプリントコンテンツをセブン-イレブン店頭で手軽に出力・購入できるようにします。

新たに立ち上げるコンテンツ検索用のウェブサイトは「ネットプリント コンテンツギャラリー」(<http://www.printing.ne.jp/cg/>)で、コンテンツをお求めになるお客様は「コンテンツギャラリー」でプリント予約番号を確認し、約9,700店舗のセブン-イレブン全店に設置されたマルチコピー機のコインキットで料金をお支払いしていただき出力・購入します。店舗で購入できるプリントコンテンツとして、「ファイナルファンタジー タクティクス アドバンス」(スクウェア)のキャラクターや、人気オンラインゲーム「ラグナロク」(ガンホー・オンライン・エンターテイメント)のキャラクターなどをフィーチャーしたエンターテイメント系のプリントコンテンツ、日本法令の提供するビジネス書式などのビジネス系プリントコンテンツなど、様々な種類のプリントコンテンツの販売を開始いたします。

「コンテンツギャラリー」オープン時のプリントコンテンツは、エンターテイメント系が中心ですが、今後もプロバイダーの協力を得て、教育・学習、帳票などのビジネス系コンテンツ、ショッピングやグルメなどの情報サービス、浮世絵などのアート系コンテンツなどを順次展開していく予定です。

これまで、コンテンツプロバイダーは、映画や音楽といった動画配信のほかにも、プリントして利用するのに適したコンテンツを多数保有していましたが、そうしたプリントコンテンツを販売する仕組みがありませんでした。今回、富士ゼロックスとセブン-イレブン・ジャパンが提供するサービスを利用することにより、出力時の少額課金の実現でき、コンテンツプロバイダーには販売の場を、お客様にとっては必要なときに必要なものだけを手頃な価格で購入する場を提供することが可能になりました。今後も富士ゼロックスとセブン-イレブン・ジャパンは、マルチコピー機を活用した新しいサービスの開発・提供を進めてまいります。

以上